

2022年度 シラバス

芸術 美術 科目（美術Ⅲ）

単位数	2	単位	学科・学年・学級	普通科 3年 選択者
教科書（出版社）	美術3（光村図書）	副教材（出版社）等	なし	

1 学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てるとともに、感性と美意識を磨き、個性豊かな美術の能力を高める。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
学 期	4	【大型絵画】 (アクリル絵の具による自由制作)	・構想	・制作意図を明確にする	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な活動ができているか ・制作意図が絞込まれているか ・丁寧な作業 ・意図に合った構図 ・出席、取り組み
	5		・下絵	・構想が伝わりやすい技法を学ぶ	
	6		・パネル下処理	・ジェッソによる下塗り	
	7		・パネルに下図	・下図をパネルに描く	
学 期	9		・描画	・構想が伝わりやすい技法を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な活動ができているか ・制作意図が表現されているか ・丁寧な作業 ・意図に合った技法選択 ・出席、取り組み
	10			・色の三属性について学び、表現に活用する	
	11				
	12				

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
3 学 期	1	【展示】 【鑑賞】 作品校内展示 他芸術科目の作品鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・展示、空間づくり ・他の芸術表現について鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・完成した作品を展示する ・展示の方法を模索する ・他の科目の発表や作品展示をして鑑賞シートを記入 	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞記録 ・丁寧な作業 ・提出物 ・出席、取り組み

3 評価の観点

美術への 関心・意欲・態度	美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。
創造的な技能	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。
鑑賞の能力	美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。

4 評価の方法

「美術への関心・意欲・態度」「発想や構想の能力」「創造的な技能」「鑑賞の能力」の4観点から評価規準に従い、総合的に評価する。
美術Ⅲではより自己の表現を追求する姿勢や、試行錯誤、主体的な学習意欲や創作に向き合うということに重きをおく。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など）

美術Ⅲは3年間の美術の総仕上げになります。今まで学んだ技術を基に作品を通して自己の表現を探求実現してください。展示に耐えうるクオリティを期待します。